

平成30年度 千葉大学 履修証明プログラム

ちば医経塾 募集要項

(病院経営スペシャリスト養成プログラム募集要項)

千葉大学病院職員・千葉大学関連病院職員用

千葉大学医学部附属病院

病院長企画室

目 次

1. ちば医経塾について	3
2. 履修証明プログラムについて	3
3. 履修証明プログラムの概要	
(1) プログラムの特色	4
(2) 講義について	4
(3) 履修期間	4
(4) 受講場所・受講形式	4
(5) 病院経営スペシャリストのコンピテンシー	5
(6) テーマ	6
(7) 本プログラムで養成される人材のイメージ	8
(8) 修了要件	8
(9) 募集人員	9
(10) 受講条件	9
4. 申込手続き	
(1) 応募書類	10
(2) 申込方法	10
(3) 申込期間	10
(4) 申込先	10
5. 履修生・受講生の選考、選考結果について	11
6. 履修手続き	11
(1) 手続日時	11
(2) プログラム受講料	11
(3) 個人情報保護	11
7. その他	
(1) 履修生の身分について	12
(2) 注意事項	12
問い合わせ先	12
千葉大学関連病院一覧	13

【添付書類】

- ・履修志望票
- ・小論文
- ・推薦書

1. ちば医経塾について

「ちば医経塾－病院経営スペシャリスト養成プログラム－」は医療の特殊性を理解し経営マインドやマネジメントスキルを持つ人材の育成を目的としています。

医療需要が増大する一方で病院経営を取り巻く環境は厳しく、効率的かつ戦略的な病院経営が求められる中、医療の特殊性を理解し経営マインドやマネジメントスキルを持つ人材の育成が重要となっています。

また、人口減少社会の中で生産性を高めるマネジメントの必要性が高まっており、将来的にも各病院のマネジメントを担う医療分野の人材は医療機関やヘルスケア産業等各方面で高い需要がある一方で、全国的に不足しています。

ちば医経塾は、実践的なカリキュラムを通じて、効率的かつ戦略的な病院経営を推進する人材を養成します。さらに、ちば医経塾では同窓組織を結成し、修了生同士のネットワークを構築します。

2. 履修証明プログラムについて

「ちば医経塾－病院経営スペシャリスト養成プログラム－」は履修証明プログラムとして開設します。履修証明プログラムは、平成19年の学校教育法の改正により創設された「履修証明制度」に基づくもので、主に社会人を対象として、体系的な知識・技術等の習得と社会に貢献できる人材育成を目指した教育プログラムです。

履修修了生には、本学から学校教育法に基づく履修証明書を交付すると共に「病院経営スペシャリスト」の称号を授与します。また、「ちば医経塾」同窓会組織に登録します。

本プログラムは、学生を対象とした学位プログラムとは異なり、単位や学位が授与されるものではありません。

3. 履修証明プログラムの概要

(1) プログラムの特色

「病院経営スペシャリスト養成プログラム」では、実務経験に長けた講師が本プログラムのために開発した以下の特色ある講義や演習を提供、それらを通じて、実践的な病院経営およびマネジメントスキルを習得します。

- ① 分析環境の構築・演習ワークショップやフィードバックの講義フレームからなる実践的カリキュラムなど昨今の病院経営に不可欠な実務力を養います。（演習課題例「DPCベンチマークデータによる病院のポジショニング分析」）
- ② 実際のデータを活用したハンズオンセミナーや履修生の所属する医療機関等の現在の課題について取り組む On The Jobトレーニングを導入します。
- ③ 病院経営スキルを中心に、健全な病院運営やヘルスケア産業に関する幅広いマネジメントスキルの基礎科目を配置します。

(2) 講義について

「病院経営スペシャリスト養成プログラム」は、基本プログラム10科目とオプション講座から構成されています。

正規履修の場合は、定める科目について合計120時間以上履修します。

講義は、教室講義にて行われます。社会人が受講しやすいように週末（土曜日および日曜日）に開講します。

(※科目受講について)

本プログラムは、体系的な知識・技術等の習得を目指した学校教育法に基づく教育プログラムですが、既に医療機関等で実務経験があり、更なるスキルアップを目指す場合は、科目単位で受講することも可能です。

詳細については、科目受講生用の募集要項をご覧ください。

(3) 履修期間

平成30年5月より平成31年2月まで

正規履修生で履修時間が満たない場合、改めて履修手続きを行うことで不足時間分の講義について翌年度の履修も可能とします。

(4) 受講場所・受講形式

原則、千葉大学医学部附属病院内の教室受講とします。

当日出席が困難な場合、講義動画の視聴による受講を予定しています。

※講義動画の視聴による受講方法は、申込者の受講決定後に連絡します。

(5) 病院経営スペシャリストのコンピテンシー

病院の経営、医療の質管理、医療安全、健康危機管理、研究開発等様々な課題に対して、確かな分析能力と調整能力をもとに、システム、環境、集団、個人といった幅広い対象に働きかけて、問題を解決することができる。その際、医療専門職・事務職のみならず、行政・企業等幅広い立場の関係者との協働および調整ができる。

その達成のために**8つのコア・コンピテンシー**に分類できる能力の獲得を目指します。

1. 医療や医療・保険制度に関する基礎的なリテラシー

2. 分析評価能力

DPCデータや経営データの理解と活用

3. 課題解決能力

利用可能な資源の活用と進捗管理により定められた期間内に成果をあげる

4. コミュニケーション能力

院内外のステークホルダーとの調整及びメディア対応

5. パートナーシップの構築能力

院内及び地域医療機関との関係構築と協働

6. 教育・指導能力

人材育成についての知識、技術と態度を身につけている

7. 研究推進と成果の還元能力

経営分析の結果を現場に報告し、関係者と調整して改善を図ることができる

8. 倫理的行動能力

職業上の倫理規範を遵守し、秘密保持、個人情報保護に関する法的事項を理解し、法令を遵守し倫理的に適切な管理を行う

(6) テーマ

各科目の内容は以下の通りです。

基本プログラム

科目	ねらい	内容
医療制度論・医療政策学講義	医療制度や医療保健介護政策についての概要を習得する	診療報酬制度 医療保険制度 介護保険制度 地域医療構想 海外の医療制度 健康医療福祉法規や厚生労働省の政策決定プロセス
医療経営学講義	経営学のフレームワーク、会計、ファイナンスや、病院経営指標の算出方法と解釈や管理について習得する	経営学のフレームワーク講義 会計学講義 医療経営学講義
医療経営学演習	医療経営学講義内容の実践演習を行う	医療経営学実践演習
医療経済学	医療サービスの生産における効率性の問題、医療産業に関する問題、医療の費用-便益分析について習得する	医療経済学 医療技術の経済評価手法 医療政策倫理
医療情報学	診療情報管理に関する基本的事項について習得する	病院情報システム 情報セキュリティ 個人情報保護法 NDB の活用
統計学	統計学の基本的事項を学び演習を行う	記述統計や仮説検定 統計学演習
医療安全概論	安全な医療を提供するための組織論等について習得する	医療安全概論 感染制御 BCP 医療訴訟・医療事故調
レギュラトリーサイエンス概論	創薬、医療機器開発、臨床試験や研究倫理のガバナンスについて習得する	GCP、薬機法、臨床研究法 産学連携やシーズ開発の進め方
健康経営学	健康経営についての意義と手法を学ぶ	ストレスチェック制度 ストレスマネジメント 労務管理 働き方改革と WLB 健康経営の実際

医療機関コミュニケーション論	効果的な院内外への情報伝達や職務上のコミュニケーション、意思決定やリーダーシップについて習得する	病院広報戦略 リスクコミュニケーション 組織論・組織行動学 経営行動学 リーダーシップ論
----------------	--	--

オプション講座

科目	ねらい	内容
医学・医療概論	主に非医療従事者向けに、医学・医療の歴史や文化について学ぶ入門編 (正規履修生のうち非医療従事者は必修とする)	医療の倫理、医療制度（政策）、医療安全、医療知識、医療法等の法規・ガイドライン等、医療現場などの基礎知識
一般経営概論	非医療機関での一般的な経営について学ぶ入門編	簿記経理財務、管理会計、人事、労務、税務、法律（法務）、経営、組織、販促・マーケティング、経済、IT 情報などの入門編

※このほか、病院経営者のための人工知能講座を計画中

※オプション講座の受講方法等詳細は後日ご案内いたします

講義時間割

原則以下の通り、各時限90分、1日6時間受講となります。

時限	時間
1時限	10:30～12:00
2時限	13:00～14:30
3時限	14:40～16:10
4時限	16:20～17:50

(7) 本プログラムで養成される人材のイメージ

A) 医師

① 病院長・副病院長・診療科長クラス

病院執行部やマネジメントクラスの立場として、病院経営に関する基本的リテラシーを備え、自らマネジメントを行える、もしくはミドルマネージャー人材を活用できる人材となる。

② ポスドククラス

診療や研究に関する基本的能力をベースに、新たに病院運営や研究のマネジメント能力が啓かれ、本講座の履修をきっかけに所属病院等の運営に積極的に関与できる人材となる。

③ 後期研修後

病院の運営管理に関するリテラシーを備え、病院管理学等マネジメントや医療経済分析等の学術分野の基礎を習得した将来病院運営を担う候補人材となる。

B) 看護師・薬剤師等や病院事務職員

それぞれの立場で病院の運営管理について参画し、病院長や病院執行部の補佐として活躍できる人材。

*上記はあくまで養成される人材の一例

(8) 修了要件

正規履修生は、基本プログラム全10科目の講習を修了する必要があります。
(120時間以上の講義受講)

なお、非医療従事者はオプション講座「医学・医療概論」が必修となります。

欠席分については授業の動画視聴と課題提出をもって修了とします。(ただし、24時間以上の電子媒体による補習には別途費用が発生します)

※講師の意向で講義の電子媒体化や貸し出しが行われない講義がありますのでご注意ください。貸し出し等の可否については履修生として決定した者にお知らせします。

(9) 募集人員

○正規履修生：10名程度

医師、看護師等医療職員、病院事務職員

- 将来の病院経営、管理指導を担う人材
- 病院運営の改善の推進および課題解決のための取組みを担う人材

(10) 受講条件

○正規履修生

- ・平成30年4月1日現在、千葉大学医学部附属病院または千葉大学関連病院に在職する者
- ・ノートパソコンを持参できる者。パソコンのスペックとしては、**Microsoft Office Excel** が動作する環境であること。200メガバイト程度の情報が処理できること。
- ・以下の条件のいずれかに当てはまる者
 - ①大学（学校教育法（昭和22年法律第26号）第83条に定める大学をいう。）を卒業した者
 - ② 高等学校を卒業した者又は通常の課程以外の課程によりこれに相当する学校教育を修了した者であって、医療機関等で4年以上の実務経験を有する者（平成30年3月31日現在）
 - ③その他千葉大学医学部附属病院病院長が認めた者

4. 申込手続き

(1) 応募書類

- ・履修志望票（募集要項に添付）
- ・小論文（A4用紙1枚、自筆またはワープロ作成）
- ・写真2枚（1枚は履修志望票に貼付 3か月以内に撮影したものタテ4×ヨコ3 脱帽上半身 背景なし 裏面に氏名記入）
- ・卒業証明書・修了証・又は医療資格免許証の写し
- ・病院長推薦書（募集要項に添付）
- ・返信用封筒（長形3号 82円切手貼付 表に自分の住所・氏名を明記）

※卒業証明書・修了証が間に合わない場合は、その旨連絡いただき、発行されしだい速やかに送付してください

(2) 申込方法

必ず「簡易書留郵便」とし、封筒の表面に朱書きで「ちば医経塾（正規履修）申請書」と記載して、下記提出先に申込期間内に送付してください。

(3) 申込期間

平成30年1月10日（水）～平成30年2月16日（金）【必着】
卒業証明書、病院長推薦書の書類が間に合わない場合は、あとから提出が可能です。

(4) 申込先

〒260-8677 千葉県千葉市中央区亥鼻1-8-1
千葉大学医学部附属病院 病院長企画室

5. 履修生・受講生の選考、選考結果について

- ・応募書類をもとに履修生を選考します。
- ・必要に応じて面接試験を課す場合があります。
- ・選考結果は、平成30年3月下旬に申込者全員に通知予定です。
- ・受講に関して、履修志望票に記入した電話番号またはメールアドレスに連絡する場合があります。ドメイン「chiba-u.jp」のメールを受信できるように設定してください。

6. 履修手続き

選考結果と共に、履修生として決定した者には、手続きのための書類を送付いたします。

(1) 手続日時

書類送付時にお知らせいたします。

(2) 受講料

○正規履修生（120時間以上履修）

千葉大学医学部附属病院職員・・・・・・・・・・120,000円

千葉大学関連病院職員・・・・・・・・・・120,000円

※履修生として決定した者には振込用紙を同封いたしますので所定の期間内に、受講料の振り込みを完了してください。

※納入済の受講料は返還できません。ご注意ください。

(3) 個人情報保護

申込みにあたってお知らせいただいた氏名、住所その他の個人情報については、履修生の管理業務、本プログラムに関わる情報提供等、これらに付随する業務を行うためのみに、本学において使用します。また、取得した個人情報は適切に管理し、使用目的以外には使用しません。

7. その他

(1) 履修生の身分について

履修証明プログラムは、社会人等の学生以外の者を対象として開設するものとされています。大学に学生として在籍し、所要の単位を修得して学位を取得するための学位課程とは異なるものであり、千葉大学学生としての身分は付与されませんので、あらかじめご留意ください。

(2) 注意事項

- ・提出書類は一切返却いたしません。
- ・履修証明プログラムは、大学の学位課程とは異なるため、単位の認定はいたしません。
- ・通学にあたって、「学割」の利用はできません。
- ・履修生として知り得た秘密をもらすことは禁止します。履修修了後も同様とします。
- ・電子媒体のコンテンツを複製、二次利用、公開、無断送信等これらに類する行為を禁止します。また、画面のキャプチャ、コンテンツ音声録音などの保存についても認められません。
- ・講義中の録音、実習風景の撮影（SNS 等への使用等）は禁止します。
- ・履修生に対して発行されるID、パスワード等の情報管理は適切に行い、本人以外には知られることないよう十分注意してください。
- ・病院勤務の受講生は、演習科目において勤務先の病院のデータを分析する予定です。詳細は後日通知します。
- ・千葉大学医学部附属病院の建物内および敷地内（駐車場合含む）は全面禁煙です。

問い合わせ先

〒260-8677 千葉県千葉市中央区亥鼻1-8-1
千葉大学医学部附属病院 病院長企画室
TEL 043-226-2755（直通）

千葉大学関連病院一覧（平成29年12月現在）

地域区分		病院名
福島県	郡山市	一般財団法人 脳神経疾患研究所 総合南東北病院
茨城県	水戸市	社会福祉法人 恩賜財団済生会支部 茨城県済生会 水戸済生会総合病院
	桜川市	県西総合病院
	神栖市	独立行政法人 労働者健康安全機構 鹿島労災病院
栃木県	宇都宮市	社会福祉法人 恩賜財団済生会支部 栃木県済生会宇都宮病院
	栃木市	とちぎメディカルセンターしもつが
	鹿沼市	JA かみつが厚生連 上都賀総合病院
	矢板市	国際医療福祉大学 塩谷病院
埼玉県	さいたま市	さいたま赤十字病院
	熊谷市	医療法人 熊谷総合病院
	深谷市	深谷赤十字病院
	久喜市	一般社団法人 巨樹の会 新久喜総合病院
千葉県	千葉市中央区	医療法人社団 普照会 井上記念病院
		医療法人 学而会 木村病院
		独立行政法人 地域医療機能推進機構 千葉病院
		千葉県がんセンター
		千葉市立青葉病院
		医療法人社団 誠馨会 千葉メディカルセンター
		独立行政法人 国立病院機構 千葉医療センター

千葉県		独立行政法人 国立病院機構 千葉東病院
	千葉市花見川区	医療法人 有相会 最成病院
	千葉市稲毛区	医療法人社団 翠明会 山王病院
	千葉市若葉区	医療法人社団誠馨会 千葉中央メディカルセンター
	千葉市緑区	社会福祉法人 千葉県身体障害者福祉事業団
		千葉県こども病院
	千葉市美浜区	千葉市立海浜病院
		千葉県精神科医療センター
		千葉県救急医療センター
		自動車事故対策機構 千葉療護センター
		医療法人社団 誠仁会 みはま病院
	銚子市	医療法人財団 みさき会 たむら記念病院
	市川市	公益財団法人 化学療法研究会
		化学療法研究所附属病院
		国立国際医療研究センター 国府台病院
	船橋市	独立行政法人 地域医療機能推進機構 船橋中央病院
		医療法人 同和会 千葉病院
		社会医療法人社団 千葉県勤労者医療協会 船橋二和病院
		船橋市立医療センター
医療法人社団 誠馨会 セコメディック病院		
医療法人社団 千葉秀心会 東船橋病院		
館山市	社会医療法人社団 木下会 館山病院	
木更津市	社会医療法人社団 同仁会 木更津病院	

千葉県		国保直営総合病院 君津中央病院
	松戸市	国保松戸市立病院
	野田市	キッコーマン総合病院
	茂原市	医療法人社団 澄心会 茂原神経科病院
		公立長生病院
	成田市	成田赤十字病院
	佐倉市	社会福祉法人 聖隷福祉事業団 聖隷佐倉市民病院
	東金市	東千葉メディカルセンター
	旭市	総合病院 国保旭中央病院
	習志野市	医療法人社団 愛友会 津田沼中央総合病院
		社会福祉法人 恩賜財団済生会支部千葉県済生会 千葉県済生会習志野病院
	柏市	公益財団法人 柏市医療公社 柏市立柏病院
	市原市	医療法人 鎗田病院
		独立行政法人 労働者健康安全機構 千葉ろうさい病院
		千葉県循環器病センター
		医療法人社団 高原会 原村医院
	八千代市	東京女子医科大学附属八千代医療センター
	鴨川市	医療法人 鉄蕉会 亀田総合病院
鎌ヶ谷市	社会医療法人社団 木下会 鎌ヶ谷総合病院	
浦安市	公益社団法人 地域医療振興協会 東京ベイ・浦安市川医療センター	
四街道市	独立行政法人 国立病院機構 下志津病院	

千葉県	袖ヶ浦市	社会医療法人社団 さつき会 袖ヶ浦さつき台病院
	匝瑳市	医療法人社団 松柏会 藤田病院
		国保匝瑳市民病院
	香取市	千葉県立佐原病院
		香取市東庄町病院組合 国保小見川総合病院
	山武市	地方独立行政法人 さんむ医療センター
	いすみ市	いすみ医療センター
	大網白里市	大網白里市立 国保大網病院
香取郡	国保多古中央病院	
東京都	江東区	独立行政法人 地域医療機能推進機構 東京城東病院
	大田区	独立行政法人 労働者健康安全機構 東京労災病院
	世田谷区	公益財団法人 日産厚生会 玉川病院
	板橋区	地方独立行政法人 東京都健康長寿医療センター
	府中市	東京都立 多摩総合医療センター
	東村山市	公益財団法人 東京都保健医療公社
		多摩北部医療センター
	清瀬市	公益財団法人 結核予防会 複十字病院
多摩市	公益財団法人 東京都保健医療公社 多摩南部地域病院	
神奈川県	横浜市保土ヶ谷	社会福祉法人 聖隷福祉事業団 聖隷横浜病院
	横浜市金沢区	医療法人社団 景翠会 金沢病院
	横浜市港北区	独立行政法人 労働者健康安全機構 横浜労災病院
	小田原市	小田原市立病院

長野県	須坂市	地方独立行政法人 長野県立病院機構 長野県立信州医療センター
	北佐久郡	軽井沢町国民健康保険 軽井沢病院
静岡県	浜松市中区	浜松医療センター
		社会福祉法人 聖隷福祉事業団 総合病院 聖隷浜松病院
	沼津市	沼津市立病院
	富士市	医療法人社団 英志会 富士整形外科病院
愛知県	豊明市	藤田保健衛生大学病院
福岡県	久留米市	社会医療法人 雪の聖母会 聖マリア病院
鹿児島	鹿児島市	公益財団法人 昭和会 今給黎総合病院

記入年月日 _____ 年 _____ 月 _____ 日

履修志望票 (千葉大学病院職員・千葉大学関連病院職員)

ふりがな 氏名		写真貼付 タテ 4×ヨコ 3 3ヶ月以内撮影 正面上半身脱 帽 背景なし 裏面氏名記入
生年月日 西暦 _____ 年 (昭和・平成 _____ 年) _____ 月 _____ 日 (満 _____ 歳)		
ふりがな		
現住所 (郵便物を受け取ることができる住所 建物名、部屋番号まで記入) 〒 _____		
電話番号 (日中連絡できる番号)		メールアドレス
勤務・所属先		職種
最終学歴	西暦 _____ 年 (昭和・平成 _____ 年) _____ 月 _____ 日 卒業・修了	
取得している 医療系資格・ 免許(取得年月日)		
上記の通り相違ありません		
西暦 _____ 年 _____ 月 _____ 日		氏名 _____ 印
志望理由		

(千葉大学病院職員・千葉大学関連病院職員)

(氏名) _____

小論文

病院経営に対するあなたの考え方・意見を述べてください。

(A4用紙1枚、様式は自由。 黒のボールペンまたはインクによる自筆。パソコン、ワープロによる作成可。)

(千葉大学病院職員・千葉大学関連病院職員)

推 薦 書

(申込者氏名)

上記の者を、履修証明プログラム ちば医経塾（病院経営
スペシャリスト養成プログラム）受講生に推薦します。

(推薦理由)

平成30年 月 日

(医療機関名)

(長の氏名)

印